

令和3年度「中丹マイスクールデザイン校」実施要項

京都府中丹教育局

1 趣旨

- (1) 「中丹マイスクールデザイン校」は、これからの社会を生きる児童生徒に身に付けさせたい力や持続可能な学校体制の在り方について、中丹教育局が設定する研究課題から研究テーマを選択し、積極的・主体的に研究活動や人材育成を進める学校を支援する。(自校の重点研究と選択する研究テーマが同じでなくてもよい。)
- (2) 管内教育の充実と発展に役立てる。
- (3) 大学等の連携機関や中丹教育局との連携による研究を推進する。

2 登録期間

登録期間は、年度末までとする。

3 研究テーマ

「中丹マイスクールデザイン校」の登録を希望する学校は、下の表から研究テーマを選び「中丹マイスクールデザイン校」の連携機関を活用して自校の研究を進める。なお(1)と(2)については兼ねて応募することができる。

(1) 教科・領域の充実に関連した研究テーマ

連携機関	研究テーマ	内容	支援内容	備考
ア 京都教育 大学	「学びに向かう 力」の育成	非認知能力	・校内研修会への講師派遣 (原則2~3回) ・オンラインによる研修 ・研究推進への指導助言 等 ・「教職員の資質向上を図るメンターシップ研修(※1)」の実施 ※1 メンターシップ研修は、京都教育大学が提案する校内研修の指導者育成、教職員の資質・能力の向上を支援するための研修のことで、開催日等については当該校と京都教育大学と協議し、実施する。時間は90分程度。	対象は管内全小・中学校
		学習評価		
	「ことばの力」の育成	読解力		
	児童生徒理解と支援の在り方	教育相談		
		不登校		
特別支援教育の充実	アセスメントの充実			
	行動特性の理解			
イ 福知山公立 大学	情報活用能力の育成	ICT 活用 プログラミング 情報モラル	・校内研修会への講師派遣 ・出前授業への講師派遣 ・オンラインによる研修 ・研究推進への指導助言 等 ・プログラミング教材の開発(大学との共同研究)	対象は管内全小・中学校
ウ 近畿職業能力開発大学 校京都校	情報活用能力の育成	ICT 活用	・校内研修会への講師派遣 ・オンラインによる研修 ・研究推進への指導助言 等	対象は舞鶴市の小・中学校

(2) 学校体制の充実に関連した研究テーマ

連携機関	研究テーマ	内容	支援内容
中丹教育局	小学校教科担任制の推進	・専科指導や交換授業等による教科担任制を推進し、学校体制を充実させ学力向上に努める。 ・教科担任制に関するアンケート調査(教員・児童)を行い、取組の推進に役立てる。	・先進地域の情報提供等 ・校内研修会等への講師派遣(指導主事)

4 手続き

(1) 登録について

登録を希望する学校は、下記の期間に京都府中丹教育局担当指導主事へ**必ず事前連絡**をすること。その後、企画書(教科・領域の充実に関連した研究テーマを選択する場合は別紙様式1a又は2a、学校体制の充実に関連した研究テーマを選択する場合は別紙様式1b)を作成し、募集期間内に所管の市教育委員会を經由し、京都府中丹教育局へ電子データにて提出する。

登録の決定については、令和3年4月下旬に各校へ通知する。なお、応募多数の場合は、書類審査にて登録校を決定し、学校へ通知する。

事前連絡 令和3年2月26日(金)から4月9日(金)まで
募集期間 令和3年4月16日(金)まで
※ 2日前に市教委へ提出すること
提出先 当局総括指導主事

(2) 報告について

登録校は、年度末に活動実績として報告書(教科・領域の充実に関連した研究テーマを選択した場合別紙様式3a又は4a、学校体制の充実に関連した研究テーマを選択した場合は2b)を作成し、下記の提出期限までに所管の市教育委員会を經由し、京都府中丹教育局へ電子データにて提出する。

提出期限 令和4年2月24日(木)
※2日前に市教委へ提出すること
提出先 当局総括指導主事

(3) 講師の決定について

登録校決定後、大学等連携機関と中丹教育局、登録校で事前協議を行い、講師を決定する。

(4) 年間スケジュール

令和3年2月26日～4月9日 中丹教育局へ事前連絡
4月16日 中丹マイスクールデザイン校企画書提出(締切)
4月下旬 中丹マイスクールデザイン校登録校決定(決定通知送付)
5月中旬 中丹教育局が登録校を訪問(事業の説明等)
5月下旬 大学等連携機関、中丹教育局、登録校の担当者による協議(打合せ会)
6月～ 事業開始
令和4年2月24日

5 登録校の運営

登録校は、自校の研究構想を具現化するため、計画・継続的に研究を進め、検証を図る。なお、共同研究も可とする。研究推進において、公開等の実施を求めるものではない。